

法人の概要

【所在地】宮崎県門川町

【設立】平成24年6月【農業開始時期】平成24年12月

【経営面積】約0.7ha【営農作物】リーフレタス(約0.7ha)

【参入に至った経緯・動機】

○「植物工場研究会」のメンバーだった商工業者(食品機械製造業・ガス製造販売業)及び県北部地域の農業者(トマト生産者)等の共同出資により設立。太陽光利用型植物工場による葉物野菜の生産に取り組むとともに、本県に適したシステム改良を行いながら、農産物の安定供給及び食の安全へ貢献するべく、農業に参入した。



取組のポイント

- 全国トップクラスの日照時間や豊富な地下水など、本県の自然環境を最大限に活用した、効率的で低コストな生産管理システムを確立。また、生産に関する機械・設備の開発も自前で実施し、施設内の自動化・省力化に継続的に取り組んでいる。
- 植物工場生産するリーフレタスは年間19回転以上で生産し、年間を通じて一定の量を一定の価格で取引先に安定供給することで、取引先からの信頼を獲得している。
- 植物工場の稼働により、約40名の雇用が新たに生まれたほか、新規就農者の受入をはじめとした農業人材の育成・教育等にも取り組んでいる。
- 更に、関東戦略として関東地域の企業と協力し当社技術を使用した農場を建設、地域貢献を推進している。